

## 8月11日のウクライナ情報

安齋育郎

### ●バイデン氏は奇跡を期待しており、自身のウクライナ戦略がすでに失敗したことに気づいていない=メディア(2023年8月10日)

ロシアに対して前例のない制裁を科し、ウクライナに数十億ドルの支援を行い、またウクライナに兵器を供与し続けたものの、何の成果も得られなかった。米国はロシアを骨抜きにするつもりだったが、今やロシアではなく米国の極めて重要な弾薬が枯渇しつつある。さらに米国社会では「ウクライナ疲れ」が見られるようになった。バイデン米大統領を除くすべての人にとって、ウクライナで同氏の計画が失敗したことは明白なようだ。米紙ザ・ヒルが報じた。

同紙は、ウクライナ軍を訓練し、彼らに数百億ドル相当の新兵器を与えているものの、今日、ウクライナの反転攻勢が失敗していることは誰の目にも明らかであり、ウクライナ軍の大きな軍事的飛躍に対する NATO の期待は打ち砕かれたと報じている。

反転攻勢が始まってから最初の 2 週間だけで、ウクライナ軍は北大西洋条約機構(NATO)加盟国から供与された新兵器の約 20%を失った。一方、バイデン氏は現実を見失っているようで、ロシアにおけるクーデターのような奇跡を期待し続けていると、ザ・ヒルは憤りを示している。

同紙はウクライナ紛争について、ロシアと米国主導の NATO ブロック間のハイブリッド戦争という形をとったと説明している。そのためインフレ、食料価格や燃料価格の高騰という形で全世界に大きな影響を与えたという。ザ・ヒルは、この状況を打開する方法は対話と外交しかないと指摘している。一方、バイデン氏はロシアとの外交の扉を頑なに閉ざし続けており、自身の戦略を見直す代わりに米国民の税金をウクライナに注入し続けているが、最近の世論調査によると、米国人の大半が今やウクライナへのさらなる資金援助および軍事支援に反対しているという。

ザ・ヒルによると、ウクライナでは現在、消耗戦が繰り広げられている。また米国が発動した対ロシア制裁はロシアの軍事マシンを封じ込めることができず、ウクライナへの断続的な米国製兵器の供与は全世界の目の前で米国の軍事力をすでに明らかに弱体化させているという。ザ・ヒルは、ロシアを撤退させる望みは薄いため、米国は自国について考えなければならないとし、戦争の長期化は米国の利益にはならないと指摘している。

同紙は、ウクライナ紛争の終結案について、ウクライナを 2 つに分割する案の検討を提案している。それは、1 つの地域はロシアによって管理され、ロシアにとって NATO に対する一種の戦略的緩衝地帯となり、別のウクライナの残った部分は、正式には加盟しないが NATO に加わるというものだ。しかし、ザ・ヒルは、交渉を開始する何らかのチャンスが生まれるためには、バイデン氏がウクライナに関するその行き詰った戦略を見直す必要があると強調している。

スポーツニクは先に、異なる立ち位置にある軍事専門家たちは、ウクライナ軍の損失はこの先増える一方であり、ウクライナの宣言した反攻は大失敗に終わったという点で一致していると報じた。



## ●これに並ぶものは世界にない ロシアの戦闘ヘリが米国で評価(2023年8月9日)

米ミリタリーウォッチ誌のコラムニストらが、ロシアの戦闘用ヘリコプターKa-52 や Mi-28 がウクライナに西側が供与した独戦車レオパルトや米国製 M2 ブラッドレー歩兵戦闘車といった機器を首尾よく破壊しているという見解を明らかにしている。

ミリタリーウォッチ誌のコラムニストらはロシアのこれらの攻撃用ヘリに並ぶものは世界に存在しないと断言している。特に Ka-52 はウクライナでの特別軍事作戦では「ヴィーフリー1」のような誘導ミサイルを搭載しているおかげでヘリは安全なゾーンから標的を狙うことができる。コラムニストらは、前線でのロシアのヘリの躍進ぶりはウクライナ軍の対空防衛を保障する武器弾薬が迅速に縮小していることにも関係していると指摘している。

ロシアの攻撃ヘリの新たな派生型 Ka-52M については、先日、NATO のスタヴロフ・アトラマゾグ将校も、同ヘリは軽量多目的誘導ミサイル「305」(または「イズデリエ 305」)を搭載しており、これではウクライナ軍には勝ち目がないと指摘している。

先日の「ロステック」社のセルゲイ・チェメゾフ最高経営責任者とプーチン大統領との会談では、同社は 2022 年、Ka-52、Mi-28N および Mi-8 の派生形などの軍事ヘリの生産台数を従来の 2 倍の 296 台にまで増産したことが明らかになった。



## ●「ロシアはウクライナ人に多大な死傷者を与えている(ミアシャイマー、2023年8月8日)

バランスは引き続きロシア側に有利になり、ロシア側は地上でますます前進するだろう」

— ジョン・ミアシャイマー

<https://twitter.com/i/status/1688682956791959552>



### ●塹壕のウクライナ兵(2023年8月9日)

「攻撃で我々はばらばらになるだけだ、それで終わりだ」ウクライナ兵は無線からの指令にヒステリックに笑い、「ちょっと待ってろ」

別の者はこの状況について「めちゃくちゃだった。言葉が出ない」とささやいている。

<https://twitter.com/i/status/1689112804132028416>

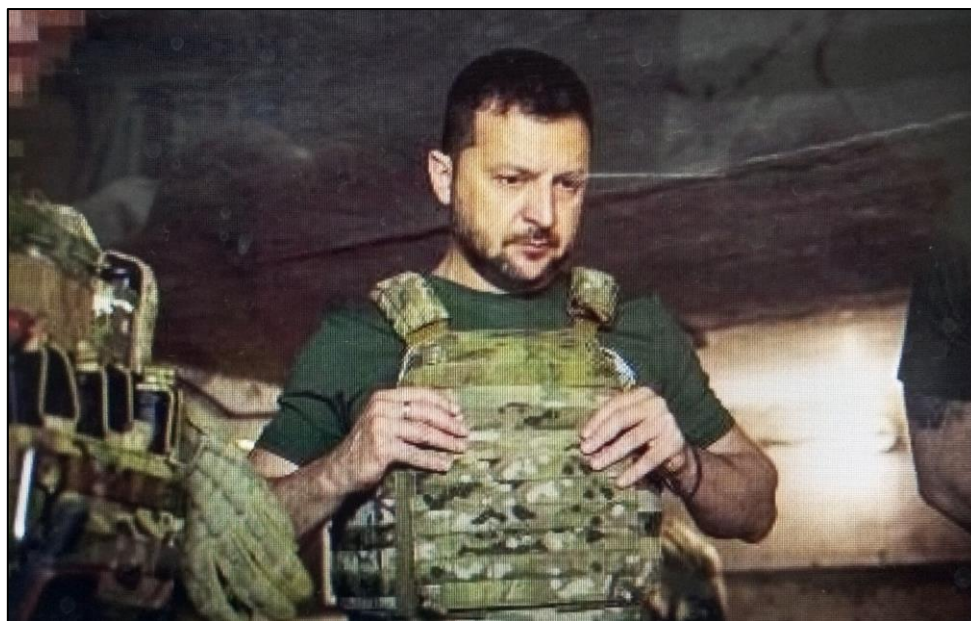
### ●反転攻勢「非常に困難」ゼレンスキー氏「後退はしない」(2023年8月9日)

【キーウ共同】ロシアの侵攻を受けるウクライナのゼレンスキー大統領は8日、領土奪還に向けた反転攻勢について「望んでいたよりも遅く、全てが非常に難しい」との見解を示した。その上で「後退はしない。主導権はウクライナが握っている」とも述べ、進軍を続けると強調した。地元メディアが報じた。

米CNNテレビは8日、今後数週間でウクライナ軍が劇的に局面を好転させる可能性は非常に低いとの欧米高官の見立てを伝えた。外交官の一人は「ロシア軍は多くの防衛線を築いている。(ウクライナ軍は)第1防衛線を突破していない」とした。

ウクライナ軍高官は地元メディアに対し、南部ザポロジエ州の拠点都市メリトポリ方面とアゾフ海に面するベルジャンスク方面で攻撃を続けており、既に第1防衛線に到達したと主張。前進を続けているものの地雷の影響や戦闘機不足により、進軍が遅れていると説明した。

一方、モスクワのソビヤニン市長は9日、市郊外の2カ所に2機のドローン攻撃があったと通信アプリで明らかにした。いずれも撃墜し、負傷者はないという。



### ●名前をプーチン風に変えたボクサー(2023年8月9日)

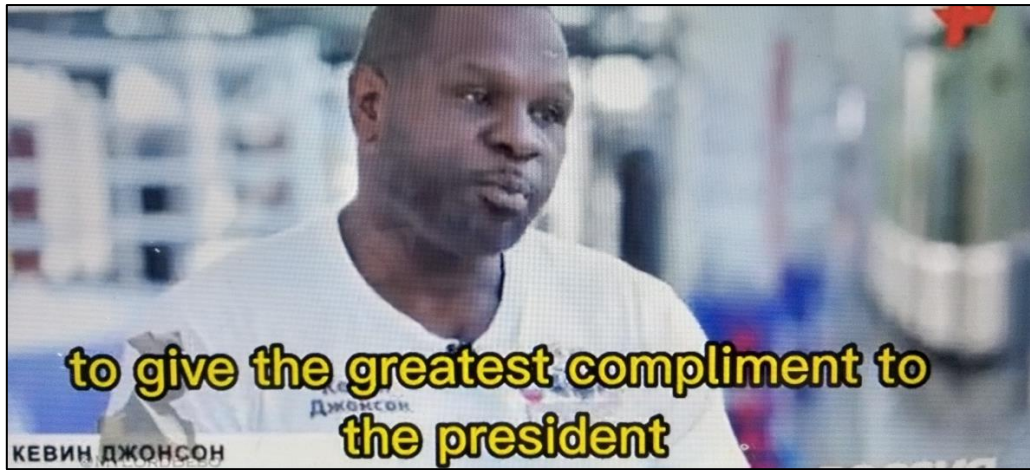
「プーチン大統領を称える為、名前を変えることにした。これからはケビン・ウラジーミロビッチと名乗る」。

と、アメリカ人ボクサーのケビン・ジョンソンは、改名の理由を語った。

8月18日、ジョンソンはモスクワで開催される大会でロシアの2021年世界王者マーク・ペトロフスキーと対戦する。

<https://twitter.com/i/status/1689132782944239616>

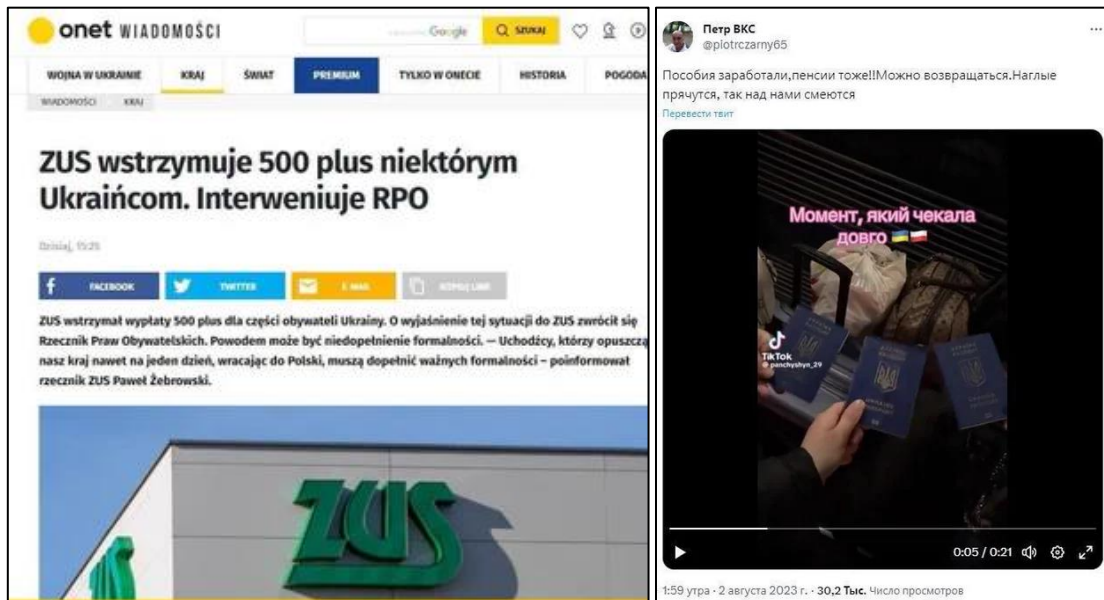




●ウクライナの愛国者がポーランドで捕まる(2023年8月9日)

ウクライナ人は難民への給付金を得るためにポーランドに数回入国し、その後はウクライナに戻りそのお金を使った。そのやり方を TikTok で教えてた。

この噂はネット上で激怒を引き起こし、ポーランドは大規模な調査を発動した。  
調査結果: これまでに 500 人の【難民】が不正行為を摘発され、給付金を剥奪された。



●マグレガー大佐、ウクライナ崩壊、ほとんどの兵がロシアに降伏していると発言(島倉大輔、2023年8月9日)

<https://youtu.be/drHf0cPs224>

**ダグラス・マグレガー大佐 ワシントンの人々は  
ウクライナ人が終わったことを知っており、  
損失を埋め合わせることができないことを知っている。  
問題は次に何が起こるかだが、ロシアが戦略的に強力で  
支配的な立場にあるという事実を公に認めたがる人はいない**

## ●CIA はゼレンスキーに大きな計画を立てている」-元 CIA ラリー・ジョンソン (2023年8月8日)

CIA はゼレンスキー暗殺を 計画しています この件についてどう思いますか？ダグラス・マグレガー大佐からも同じことを聞いた。スコット・リッターが番組でそう言っているのを聞いた。他の報道でも確認した。ワシントンの報道では ゼレンスキーは用済みだそうです。

ひどい話だ まるでフィクションの本みたいだ。ヴォーグの表紙を飾れるのも限られている。軍事的な強気の話もある程度しかできません。戦争の真実が明るみに出れば、もはや架空の HBO シリーズではなくなるのです。本当に悲しいですね。



ゼレンスキーは CIA(情報機関)に始末される準備をしたほうがいいと言う。CIA には長い実績があり、非常に優れた実績がある。そして、CIA はそのような人々に終止符を打つことに成功している。CIA がどのように動いているかを熟知しているのが、かつて CIA で働いていたラリー・ジョンソン(Larry C. Johnson)だ。

米国の歴史を見てみると、この種の外国との紛争に対処する際には、非常に一貫したパターンがある。私たちは、何度も結婚している配偶者を虐待しているようなものだ。

彼は死んだ。

そしてマヌエル・ノリエガだ。(※注:パナマの独裁的司令官)

彼は誘拐され、捕虜になったんだ。我々は彼の国を侵略し、彼を米国に連れてきた。サダム・フセインの写真を覚えていますか？ラムズフェルドと腕を組んでいる。俺達は大親友だろ？西側諸国はゼレンスキーを新しいウィンストン・チャーチルと称賛しているが、これは西側諸国の妄執のレベルを浮き彫りにしている。

## ●冷水を浴びせられたかのように 西側諸国はウクライナ反転攻勢への期待を見直した (2023年8月10日)



西側の当局者らは最近、ウクライナの反転攻勢の進展や広い領土を管理下に置くウクライナ軍の能力について、さらに「冷静」な評価を下し始めた。その中には、依然として反攻の成果を期待している者たちもいるが、同時に当局者らは、ウクライナ政府が自分たちの失敗をすべて西側諸国のせいにするのではないかと懸念している。米 CNN が消息筋を引用して報じた。

ある米当局者によると、西側の政治家たちはウクライナのリターンについて、今後数週間で進展が期待できるかどうか分かれると予想している。また消息筋は、軍事紛争のバランスを変えるような成果を収めることは極めて難しいだろうとの見方を示した。

欧州から最近帰国した米国のマイク・クイグリー下院議員は、最新データが西側の政治家たちを「正気」に戻していると考えている。ウクライナ軍にとっての主な問題は、地雷原と塹壕で構成されたロシア軍の防衛線となった。ウクライナ軍は防衛線への攻撃で多大な損害を被ったため、前進をストップして再編成を始めることになった。

匿名を希望した別の外交筋も、ウクライナのリターンが近いうちに成果を収めることに疑問を呈した。「反転攻勢が始まってから今までの間にウクライナが(ロシア軍の防衛線を)本格的に突破できなかったとしたら、すでに自分たちの主力を使い果たした今、彼らがこれを成し遂げる可能性はどのくらいあるのだろうか？」

一方、米当局者の中には、ウクライナのリターンがうまくいくことに期待している人たちもいるという。

ウクライナ政府はその失敗の犯人探しをしている

同時に西側の当局者らは、ウクライナ政府が反攻の失敗とウクライナをめぐる西側の軍事同盟の分裂を西側諸国のせいにする可能性を恐れている。反攻への期待とその結果との間にギャップがあるため、ウクライナ当局者とその西側の同盟国が非難の応酬を繰り返す可能性がある。結果、これらによって同盟の内部分裂が起こるかもしれないという。同盟のメンバーは、ロシアが特別軍事作戦を開始してから事実上変わっていない。

西側のある上級外交官は、この問題はもっぱらウクライナ側が自分たちの失敗を西側諸国のせいにするよう試みにあると考えている。

元米情報将校は先に、ウクライナのリターン失敗は実際のところ西側にとって朗報だとの考えを示した。



## ●ロシアを支持するエルドアン(2023年8月9日)

穀物取引再開に向けた作業についてエルドアン:

「ロシアの要求は満たされなければならないし、アフリカ諸国の穀物へのアクセスも疑う余地なく

確保されなければならない。しかし、欧米列強の代表者たちは、この取引に関する約束の履行を何度も拒否し、その結果、取引停止という同じような憂慮すべき決定が下された。」



### ●スコット・リッターがアメリカの反戦デモで講演(2023年8月8日)

ニューヨークの国連本部前で、キエフへの資金援助とウクライナへの武器供給の継続に反対する抗議デモが行われた。

米国人アナリストで元米海兵隊情報将校のスコット・リッターが、ニューヨークで開催された「平和のための人間性」デモで講演した。

ロシアを戦略的に打ち負かそうとすれば、彼らは自らを守るために核兵器を使うだろう。しかし、米国の税金からウクライナに 1800 億ドル以上の資金を提供する米国の目的・目標は、ウクライナがロシアに戦略的敗北を与えることだ。つまり、我々の政策は自殺行為なのだ。皆さん、これは文字通り狂気の定義である！

<https://twitter.com/i/status/1688879468268658688>



### ●ウクライナ軍の動員から逃れるために反撃する男性(2023年6月20日)

<https://twitter.com/i/status/1671132797690589186>





### ●ウクライナ人は動員から国外へ逃れる希望を失っていない(2023年8月5日)

4人の男はミニバスの偽パネルの後ろに隠れたがモルドバに行くわずか300メートルも不十分だった。

車は詳細な検査を受けるが国境警備隊は事前に情報を得ていた。

3回目の失敗に1人当たり4000ドル

スコット・リッター

<https://twitter.com/i/status/1687626818227187714>



### ●ウクライナの強制動員(2023年2月7日)

ウクライナの強制動員は2023年の年初から暴力的になっていった。

<https://twitter.com/i/status/1622724162656796679>





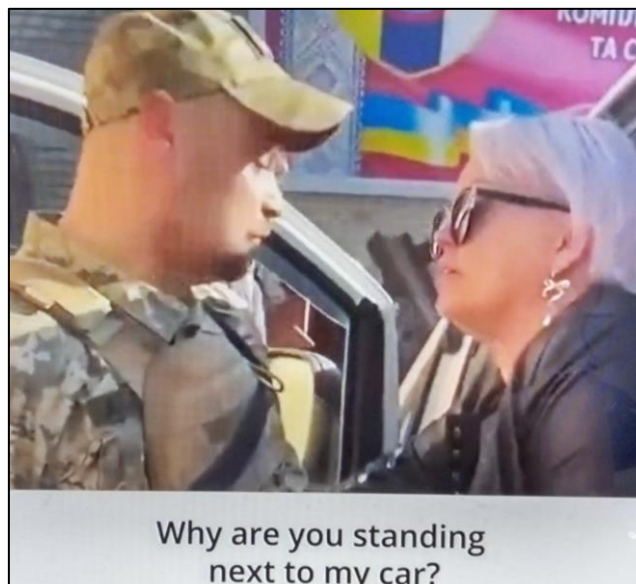
### ●市民の車を没収するウクライナ警察官(2023年8月9日)

市民:立ち去れ!ここは私有地です!

助けて!警察を呼んでください!

ウクライナの日常。キエフ政権のために車を没収する勇敢な地元警官をご覧ください。西側の物資だけでは足りないのか?

<https://twitter.com/i/status/1689259351071203330>



### ●【追悼—ドンバスの子どもたち】(2023年8月9日)

ドイツにてー

2023年8月5日、2014年からウクライナの攻撃で殺害された200人以上の子どもたちの写真展がブランデンブルク門の前で開かれた。

殺害された子どもたちの無垢な姿に、ヨーロッパ、特にドイツによるウクライナを通じてのロシアとの戦争がもたらした悲惨さを思い起こすと同時に、NATOの好戦的な政策とウクライナへの武器供与をやめるよう求めた。

<https://twitter.com/i/status/1689138880178741248>



### ●ウクライナ、女性も動員(2023年8月10日)

これからは、60歳以下の女性も対象。

今までは、看護師や医師などあらゆる資格保有者が対象だったけど、これからOLから図書館職員まで対象となります。

ニュース伝えてるお姉さん自分も対象ってことわかってる？

<https://twitter.com/i/status/1689329282705969152>

